

地域の魅力発信セミナー(第19回駐日各国外交団の地方視察ツアー)

平成28年2月15日
地方連携推進室

平成28年2月3日、4日、外務省と栃木県との共催で、標記視察ツアーを実施し、駐日各国外交団から14か国・1代表部の計22名が参加しました。

今回の栃木県でのツアーは、栃木県の歴史、文化、産業等への理解を深めることを目的とし、各視察先にて参加者に対して、各施設の取組等が紹介されました。

1日目は、「益子焼窯元つかもと」にて益子焼の絵付け体験、「^{とのいけ}外池酒造店」にて酒蔵見学、「大谷資料館」にて大谷石地下採掘跡の見学を行いました。夜には、栃木県主催の歓迎レセプションが開催され、栃木県知事、宇都宮市長他が出席しました。また、乾杯の際には、今年の恵方（南南東）に向かって乾杯する「恵方呑み」を行いました。

2日目は、世界文化遺産「日光の社寺」として知られる「日光東照宮」の見学、「出会いの森いちご園」にていちご摘み体験、「ココファーム・ワイナリー」にてワイナリーの見学、「あしかがフラワーパーク」のイルミネーションの見学を行いました。



益子焼の絵付け体験



酒蔵にて鏡開き体験

【プログラム】

2月3日(水)

- 益子焼窯元つかもと
- 外池酒造店
- 大谷資料館
- 栃木県主催歓迎レセプション

2月4日(木)

- 日光東照宮
- 出会いの森いちご園
- ココファーム・ワイナリー
- あしかがフラワーパーク



いちご摘み体験



あしかがフラワーパーク見学

共催の栃木県からは、「本県の誇るいちごや地酒、日光東照宮などの歴史遺産等、外交団の方々に非常に喜んでいただけた。本県は東京からも近く、1年を通じて魅力ある食や観光資源が、今回案内した場所以外にもたくさんあるので、ぜひ何度も来県いただきたい。」との発言がありました。

駐日外交団からは、「栃木県は豊かな自然、歴史の名所、いちご等の名産物を有しており、外国人にとっても魅力的な場所だと思う」、「今回訪れたどの場所もとても興味深く、栃木県についてより深く知るためのよい機会となった」といった声が聞かれました。